

救命救急センターに入院し、水飲みテストを受けられた患者さんおよびご家族の方へ

福岡東医療センター 救命救急センターでは以下の研究を実施しています。

この研究は、過去の診療情報を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」と呼ばれる学術活動です。過去に実施された検査の結果等の診療情報等を利用しますので、患者さんに新たにご負担いただく検査や治療はありません。また、学術論文や学会で公表する場合も、個人情報の保護には十分配慮し、第三者には誰のものか一切わからないようにします。

患者さんにはご自身の診療情報が使用されることを拒否する権利があります。本研究の対象に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に使用されることを希望されない場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。既に学会や論文発表が行われている場合はデータを削除できない場合がありますのでご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、患者さんが診療上で不利益を被ることはありません。

【研究課題名】	救命救急センター看護師による改訂水飲みテスト導入の取り組み
【研究実施期間】	倫理審査承認後より～2026年12月31日
【研究実施機関・研究責任者】	独立行政法人国立病院機構 福岡東医療センター 救命救急センター 研究責任者 川口 慎一郎
【対象となる方】	2023年10月1日から2025年9月30日の期間に救命救急センターに入院し、改訂水飲みテストを受けた患者130名 改訂水飲みテストとは、少量(1～3ml)の水を飲んで頂き、安全に飲み込めるかを評価する検査です。
【研究の意義、目的、方法】	集中治療領域では早期経口摂取の重要性が指摘されています。そこで看護師による水飲みテストを導入し、統一された評価指標を用いることで安全な経口摂取を開始できる体制作りに寄与できると考えます。
【利用する情報の種類】	電子カルテの看護記録よりデータ収集 ・年齢・病名・水飲みテスト実施日・改訂水飲みテスト評価点数 ・内服開始日・食事開始日・経管栄養開始日・言語聴覚士介入日
【個人情報の保護】	研究に際して、生年月日、カルテ番号、住所、氏名などの個人が特定できる情報収集はしません。また、研究の結果を公表する際も個人が特定できないよう配慮します。
【問い合わせ先】	独立行政法人 国立病院機構 福岡東医療センター 研究責任者：救命救急センター看護師 川口 慎一郎 住所：〒811-3195 福岡県古賀市千鳥1-1-1 電話番号：092-943-2331（代表）